

最低賃金ただちに時給1500円  
さらに時給2000円へ

引き上げAction

中小企業支援とセットで最賃UP!

WEB署名にご協力ください



# 京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 315 号

発行所

京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階

京都地方労働組合総評議会（京都総評）

電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149

E-mail sohyo@labor.or.jp URL https://www.labor.or.jp/sohyo/

〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 上野 広光

京都労働相談センター

電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp



## 第97回全京都統一メーデー

# みんなの賃金みんなで引き上げ



働くものの団結で生活と権利、  
平和と民主主義を守ろう



本日、第97回全京都統一メーデー大会を開催します。戦争反対、憲法9条を守る声を広げ、京都で進む戦争準備にも反対します。物価高騰と低賃金から暮らしを守るため、最低賃金引き上げと中小企業支援、ケア労働者の処遇改善を求めます。軍事費削減と社会保障充実を進め、働く者の団結と世界の労働者との連帯で、平和と暮らしを守り抜きましょう。

全京都統一メーデー実行委員長

梶川 憲

# 平和を守ろう 各地から声あがる



あやべ市民メーデー



乙訓統一メーデー



相楽地区統一メーデー



丹後統一メーデー



亀岡地区統一メーデー



綴喜八幡統一メーデー

## 府内10カ所で メーデー開催

5月1日、中央会場以外の京都府内10会場（宮津・与謝統一メーデーは雨天により中止）で約2000人が参加して、メーデー大会・デモ行進などが行われました。

働くものの要求である「すべての労働者の大幅賃上げ」が掲げられると同時に、平和を脅かす戦争状態が世界で展開されるなかで、府内各地から「戦争反対」「平和を守ろう」の声があげられました。



南山城統一メーデー



福知山統一メーデー



船井・北桑田統一メーデー



舞鶴統一メーデー

### 第97回メーデー デコ・プラコンクール

### 結果発表

#### 北コース

デコレーションの部		
1位	NO WAR 神輿	京建労伏見支部
2位	9条と軍拡どちらを切る？	京建労醍醐支部
3位	せんせい増やしてみんなが楽しい学校に デコカー	京教組
プラカードの部		
1位	みんなでみんなの賃金UP!	京都市職労
2位	戦争ヤメヨ!	年金者組合
3位	せんせい増やしてみんなが楽しい学校に 横断幕	京教組

#### 中コース

デコレーションの部		
1位	サウンドカー	京都医労連
2位	鯉のぼり風船	福祉保育労
3位	戦争やめよう	京都国交
プラカードの部		
1位	NO WAR	全国一般 京法労京都分会
2位	イラストプラカード	全国一般 京法労第一分会
3位	平和の願い	全国一般 京法労東西分会

#### 南コース

デコレーションの部		
1位	雨傘で「高市は辞めろ、守るぞ憲法9条」	全西陣労組
2位	三角帽子で「NO WAR」	全印総連
3位	「京都に白タクいりまへん」	自交総連 個人タクシー互助協同組合
プラカードの部		
1位	「国が悪の組織でつらい」	京都新聞労組
2位	「平和でこそ商売繁盛」	全商連 京都府商工団体連合
3位	「宇治茶は濃い 生活は薄い」	建交労京都支部

### 第97回全京都統一メーデー宣言

本日、私たちは、「働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう」のスローガンのもと、第97回全京都統一メーデー大会を開催しました。

いま、日本社会は、実質賃金の低下、非正規雇用の拡大によって、暮らしの基盤そのものが大きく揺らいでいます。物価高を超える大幅賃上げと、不安定雇用の解消、同一労働同一賃金の実現を官民共同で立ち取りましょう。

私たちは、最低賃金を全国一律でただちに1,500円以上に、さらに2,000円以上への引き上げを求めます。地域経済を支える労働者と中小事業主に矛盾を押し付けるのではなく、政府が、直接支援と公正な取引によって、大幅賃上げをどこでも実現できる社会をつくるべきです。政府が、処遇改善と人員増によって、人間らしく働くことができるケア労働や教育現場を実現すべきです。

女性がケア労働の多くを担いながら、低賃金・不安定雇用に置かれている現状は放置できません。誰もが尊厳をもって働き続けられるジェンダー平等の社会、「ケアを社会の真ん中におく政治」を実現しましょう。

労働基準法の解体や労働法制の改悪を許さず、人間らしく働くルールを確立させましょ

う。暮らせる年金の実現、消費税減税とインボイス制度の廃止、医療・福祉・教育の充実など、社会保障の抜本的強化と、公共の役割を再生することを求めます。

世界は新たな戦争の危険に直面しています。

いま必要なのは、憲法9条を生かし、対話と外交による緊張緩和と紛争解決に力を尽くすことです。核兵器廃絶と平和外交の先頭に日本政府が立つことです。軍事費を削り、ケアや教育、社会保障にこそ予算を振り向けるべきです。

大国による戦争に対し、国境を越えて「戦争をやめよ」の声が広がっています。

米・トランプ政権の要求に従い、ミサイル配備や基地の増強がねらわれている京都から、「戦争する国にさせない」声をともにあげましょう。

働くものの団結こそが社会を変える力です。対話と学び合いで労働組合を強く大きくし、すべての争議の勝利解決をめざしましょう。

いまこそ、すべての労働者・府民の力を総結集し、ケアが行き交い、平和で誰もが尊厳をもって生きられる社会を切り拓こうではありませんか。

働くものの団結、万歳！第97回メーデー万歳！